

射水市立中太閤山小学校活動報告

◆活動取組みの紹介

★全校での福祉活動★

●ありがとうプロジェクト

感謝の気持ちを大切に、「ありがとう」の言葉で互いに気持ちを伝え合うプロジェクトに取り組んだ。クラスの友達や地域の方、上級生や下級生等、自分を支えてくれている周囲の人に感謝の気持ちを伝えた。全校でありがとうの花を咲かせるように掲示することにより、よりよい人間関係を築き、みんなで気持ちよく過ごしていこうとする意識の高まりが感じられた。



- ・第1弾「クラスの友達にありがとうを伝えよう」(7月)
- ・第2弾「地域の安全見守り隊の方にありがとうを伝えよう」(12月)
- ・第3弾「全校の友達にありがとうを伝えよう」(2月)
- ・第4弾「卒業生・在校生にありがとうを伝えよう」(3月)

★ボランティア活動への協力★

●ベルマーク収集(年間) 赤い羽根共同募金・友情の絵はがき・書き損じハガキ エコキャップ

「ユネスコの寺子屋運動」「エコキャップのゴミ袋へのリサイクル運動」等、活動の目的や意義を伝えることを大切にしました。ボランティア委員会で作成したおたよりや校内放送等を利用し理解と協力を呼び掛けた。

◆活動していてやりがいや喜びを感じる時

コロナ禍で、地域の方々との関わりが難しい状況の中、委員会の児童たちは「自分たちには何ができるのだろう」と考え、みんなで話し合って活動を企画した。ありがとうプロジェクト第2弾では、町内ごとに感謝の気持ちをメッセージカードに表すようにし、季節感のあるリースに仕上げた。大変だったけれど、仕上がったリースを地域のコミュニティーセンターに届けると、とても喜んでいただき、掲示してくださった。地域の方に思いを届けられ、うれしくてやりがいを感じた。



◆最後にひとこと

「みんなが気持ちよく過ごせるようにしていきたい」「学校内外で困っていることを理解して、その手助けができるような活動を行っていきたい」という思いが児童たちに芽生えた。来年度も、児童たちが、社会の一員として活動しようとする意欲や、思いやりの心をもってよりよく生きようとする心が育まれることを目指して活動に取り組みたい。